

第二次実行計画事業(2018年度)の事業報告 一覧

	主管	事業名	実施日	実施内容	実施結果
1	主催事業	カウントダウンイベント100日前	2018年9月23日(日)	開府500年開幕を迎える2019年1月1日から100日前となるのは2018年9月23日。これを記念して、賑わいの創出や機運の醸成を図るため、カウントダウンイベント「100日前」を実施。100日前を100年前ととらえ、会場全体に「明治・大正」の雰囲気を出した。	・イベント来場者: 32,500人
2	主催事業	市民みんなのパレード	2018年9月23日(日)	100日前イベントに合わせ市民が参加し、見ることが出来るパレードを実施し、ふるさと“甲府”への愛着を深める。	①パレード参加者62団体: 3,044人 ②パレード来場者: 78,000人 ③東京ディズニーシー・ジェラトニーワゴン展示来場者: 4,800人 合計(①+②+③): 85,844人
3	主催事業	春風亭昇太の城歩きのススメ	2018年9月24日(月)	100日前イベントに合わせ「城歩き」を開催し、甲府城の歴史を学ぶ機会とする。トークショーと落語の披露を行う。	・参加人数: 200人
4	主催事業	スタート直前ウィークフェスティバル	2018年12月20日(木)～2019年1月1日(火)	2019年1月1日にこうふ開府500年の開幕を迎えるにあたり12月20日からスタート直前ウィークフェスティバルを開催。「開幕直前!!こうふ冬の陣～赤備え～」と銘打ち、開幕の機運を高めるイベントを実施。野外コタツ、赤のこたつバルを北口よっちゃばれ広場に設置し、様々なステージイベントで賑わいを創出。また、12月23日24日の両日は「日本最辛赤備えフェス」を舞鶴城公園を舞台に実施。	①よっちゃばれ広場: 10,919人 ②舞鶴城公園: 7,092人 合計(①+②): 18,011人

議事(1) 第1号議案 第二次実行計画事業(2018年度事業)の事業報告及び収支決算(案)について

	主管	事業名	実施日	実施内容	実施結果
5	主催事業	前夜祭・オープニングイベント	2018年12月31日(月) ～2019年1月1日(火)	2019年1月1日の年明けにこうふ開府500年を開幕打ち上げ花火とともに祝う。オール甲府市産の甲府スパークリングワインで乾杯。甲府市出身のシンガーソングライター宮沢和史氏が登場。	よっちやばれ広場(22:00～25:00)
6	主催事業	KOFU DREAM CAMPUS ～未来につなぐ子どもたちのみらい学～	通年	こうふ開府500年を契機に甲府大使や甲府にゆかりのある著名人などを「夢の先生」として迎え、一人でも多くの子供たちに夢を持つことの素晴らしさを伝え、子どもたちが未来への夢や希望を持てるようなカリキュラムを開催する。	・小学校13校:2,420人 ・中学校7校:1,760人
7	主催事業	こうふ開府500年リレーフォーラム2018	2018年12月22日(土)	2018年度のテーマは近世・江戸時代。歴史学者・福留真紀氏による基調講演、柳沢家にゆかりのある自治体の首長をパネリストに迎えたパネルディスカッションにおいて、甲府の歴史や文化の理解を深めた。	・参加人数:400名
8	主催事業	私のいちおし甲府フォトコンテスト	通年	甲府市各地から見える絶景や心に残る景色を切り取った写真の作品を募集する。甲府市の魅力を、1枚の写真を通じて再発見する。市外、県外の人たちにも募集をかけ、新たな視点での「景色の切り取り」を促す。甲府の素晴らしさを再発見する機会とする。	・一般部門応募数:200作品 ・小中学生部門応募数:26作品 最優秀賞:2作品 優秀賞:8作品 入選:7作品 審査員特別賞:1作品
9	主催事業	甲府ラーニング・スピーチ事業	通年	甲府を愛する心は、まずは甲府のことを知ることから始まり、芽生える。開府500年を契機として、子どもたちが、「甲府のこと(周囲の山々や盆地の成り立ち、また、甲府の歴史、文化や未来など)」を学び、学んだことを自らの言葉で話すことができるよう家庭・学校・地域等で取り組み、開府500年の様々なイベントなど晴れの舞台で発表する機会を創出する。	・カウントダウンイベント100日前:小学校2校(8名) ・リレーフォーラム:小学校1校(4名) 中学校1校(2名)

議事（１） 第１号議案 第二次実行計画事業（2018年度事業）の事業報告及び収支決算（案）について

	主管	事業名	実施日	実施内容	実施結果
10	主催事業	かふふの歴史パネル展示	通年	500年の歩みを学び、知ることのきっかけとして、甲府市の様子、市民の表情などを写真や記事によるパネルで紹介する。懐かしさ、驚き、発見を提供しながら、先人が築いた甲府を学ぶ機会とする。 市民及び観光客等に甲府の500年に及ぶ重層的な歴史、文化、産業、自然等の魅力を伝えるとともに、訪れた人に開府500年を学ぶ機会を提供するため、甲府の玄関口である甲府駅北口ペDESTリアンデッキに、常設展示メモリアルギャラリーを設置した。	【パネル展示】 市内小中学校46校、甲府市役所、防災新館、市立図書館、かいてらす、山交百貨店、山梨中央銀行 【常設展示メモリアルギャラリー】 入場者数：38,408人
11	主催事業	チャレンジ500募集事業	通年	実行委員会が実施する開府500年の「500」にちなんだ事業アイデアを市民をはじめ全国から募集し、多くの方が参加できる事業につなげ、こうふ開府500年を周知する。2018年度に審査を行う。	応募状況 ・市内：43件 ・県内：16件 ・県外：16件 合計75件
12	企画提案事業	企画提案事業	通年	重層的で多様な歴史・伝統・文化を次代に継承するとともに、新たな甲府のまちづくりに繋げていく「こうふ開府500年記念事業」の一環として、各種団体や自治会などが自主的に企画運営する企画提案事業を募集する。	2018年度は、30事業実施
13	企画提案事業	私の地域・歴史探訪事業	通年	開府500年を契機として、自らが住まう地域の地名をはじめ、歴史・文化・伝承などを掘り起こし、発見し、学び、教える機会を創出する。高齢者から小中学生にいたるまでの幅広い年代の方の参画を促し、後に小冊子を作成し、地区文化祭等でお披露目するなど、地域の歴史・文化財産として残し、活用していく。	・散策会（28地区：2,751人） ・語らいの場（4地区：378人）
14	プロモーション	ロゴマークを使用したマールの製作	通年	こうふ開府500年記念事業公式ロゴマーク・キャッチフレーズ及びキービジュアルを使用し、こうふ開府500年を県内外に周知する。	・のぼり旗 ・卓上のぼり旗 ・開府500年キャンディー ほか

議事(1) 第1号議案 第二次実行計画事業(2018年度事業)の事業報告及び収支決算(案)について

	主管	事業名	実施日	実施内容	実施結果
15	プロモーション	ポスター・リーフレットの製作	通年	こうふ開府500年記念事業公式ロゴマークおよびキービジュアルを使用したポスターとチラシ、リーフレットを製作し、甲府市の関連施設などに掲示し、記念事業の機運を高めるPRを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・メインスポンサー社名入りポスター(B2サイズ:2,000部) ・メインスポンサー社名入りチラシ(A4サイズ:35,000部) ・A4サイズ三つ折りリーフレット(日本語版:20,000部 仏語版 : 3,000部 英語版 :10,000部)
16	プロモーション	こうふ開府500年記念事業公式ホームページ	通年	公式HPを活用し、全国へこうふ開府500年記念事業の内容、実行委員会の活動、イベント告知、トピックス等を掲載し、周知する。	<ul style="list-style-type: none"> ・甲府伝・甲府の歴史 ・イベント情報 ・観光情報 ・新着情報 ・協賛スポンサー表示 ・ホームページアクセス数:664,056(3月31日現在)
17	プロモーション	テレビ・ラジオ番組でのPR	通年	甲府の500年の歴史をテレビ・ラジオ番組を活用し、紹介する。	<p>【テレビ番組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレビ(NNS):「甲府31歴史探訪」 <p>【ラジオ番組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・YBSラジオ:「ひすい夢草子」 ・FM富士:「てくてくこうふ」
18	プロモーション	テレビスポット(CM)でのPR	通年	テレビCMを活用し、こうふ開府500年の周知を県内に向けて行う。	<ul style="list-style-type: none"> ①YBS山梨放送:毎週月曜日午後6時15分から午後7時の間にスポットCM(15秒)を2回放送 ②UTYテレビ山梨:毎週水曜日午後6時15分から午後7時の間にスポットCM(15秒)を2回放送 ③NNS日本ネットワークサービス:毎週木曜日午前11時から正午の間にスポットCM(15秒)を4回と、全国高校野球選手権山梨大会と秋季関東地区高等学校野球大会の間に放送

議事(1) 第1号議案 第二次実行計画事業(2018年度事業)の事業報告及び収支決算(案)について

	主管	事業名	実施日	実施内容	実施結果
19	プロモーション	ラジオスポット(CM)でのPR	通年	ラジオCMを活用し、こうふ開府500年を周知する。	①YBSラジオ:10月から12月及び3月の朝～夕方時間帯においてCM(20秒)を放送 ②FM富士:10月から12月及び3月の朝～夕方時間帯においてCM(20秒)を放送
20	プロモーション	公用車・タクシー・自家用車等ステッカーによる周知事業	通年	身近に活用できるタクシー・公用車・自家用車などを利用し、こうふ開府500年をPRする。	・車両用(計1,000+2,000) ・バイク用(計200)
21	プロモーション	主要新聞広告によるPR	通年	新聞広告等を掲載し、こうふ開府500年の周知を行う。	・2018年12月19日(山梨日日新聞) ・2019年1月1日(毎日新聞全国版) ・2018年8月末発行(るるぶFREE山梨) ・2019年2月末発行(るるぶFREE山梨) ・2019年3月初旬発行(map a GOGO!)
22	プロモーション	こうふ開府500年県外イベントPR	通年	首都圏甲府会・山梨県人会連合会・愛知山梨県人会等の総会が開催される会場に出向き、こうふ開府500年の周知を図る。また、やまなし観光推進機構、山梨県東京事務所、山梨県大阪事務所等が定期的にPRイベントを行う場所で、こうふ開府500年の周知を図る。	・県内イベント25箇所 ・県外イベント26箇所
23	プロモーション	こうふ開府500年動画・CMの制作	通年	2016年度に制作したCMをリニューアルし、テレビCMやネット動画として活用し、こうふ開府500年を周知する。	武田三代の戦国時代、小江戸と呼ばれるほどの賑わいを見せた江戸時代や、西洋風のしゃれた文化が花開いた明治・大正時代など、それぞれの歴史や伝統、文化などを豊かな自然の中で感じることでできる甲府の魅力を紹介。
24	プロモーション	全国放送公開番組の誘致によるPR	2018年10月6日(土)	全国放送番組を誘致し、こうふ開府500年を広く周知する。	「出張!なんでも鑑定団in甲府」 ・観覧者:435人 ・出場:6人

議事(1) 第1号議案 第二次実行計画事業(2018年度事業)の事業報告及び収支決算(案)について

	主管	事業名	実施日	実施内容	実施結果
25	プロモーション	交通広告プロモーション	通年	交通広告を利用し、首都圏へ向け、こうふ開府500年を周知する。	<ul style="list-style-type: none"> ・高速バス(山梨交通高速バス1台 富士急山梨バス1台) ・山梨交通バス情報誌に広告掲載 ・トレインチャンネル(中央線快速等の女性専用車両のモニターに15秒動画を放映)
26	プロモーション	VF甲府・山梨QBとのコラボレーション	通年	VF甲府・山梨QBのホームゲーム、アウェイゲームを通じて、こうふ開府500年を周知する	<p>【ヴァンフォーレ甲府】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2018年4月14日(松本山雅FC戦) ・2018年9月1日(FC町田ゼルビア戦) ・2019年3月17日(V・ファーレン長崎戦) ・2018年9月23日(市民みんなのパレード参加) <p>【山梨クインビーズ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2018年9月23日(市民みんなのパレード参加)
27	プロモーション	オール市民団インフォメーション事業	通年	すべての市民に、市外や県外の友人や知人などに、手紙やSNSなど様々な手段でこうふ開府500年の節目をインフォメーションしてもらう。	年賀葉書: 20万枚

資料編

1	協賛金の状況	<p>ゴールドパートナー(300万円)9社 シルバーパートナー(100万円)17社 パートナー(30万円)4社 パートナー(10万円)1社 個人(一口:5千円)10 口 協賛金額: 45,350,000円 - 広告代理手数料等: 10,628,256円 = <u>実行委員会への入金額: 34,721,744円</u></p>
2	ロゴマーク・キャッチフレーズ使用申請状況	79の個人・団体から計101件(122種類)の申請受付
3	名義後援申請状況	26件の申請受付
4	他団体が実施した開府500年応援イベント	14団体が実施